

功 績 概 要

【学校医】

○吉野 さなえ（よしの さなえ）

氏は、昭和 59 年から 43 年にわたり学校医を務め、児童の特性に配慮した健康診断、健康維持増進、疾患予防をし健康管理に尽力した。感染症流行情報を迅速に提供し、予防活動にも大きく寄与した。アドレナリン点鼻液の導入初期段階からの助言、指導及び情報提供を行い、関係者へのきめ細かな配慮と指導に努めた。

○高橋 好夫（たかはし よしお）

氏は、平成 18 年からの 21 年にわたり学校医を務め、健康管理と保健教育の指導、学校保健の普及啓発に尽力し、疾患の早期発見、治療及び改善に努めるとともに、教職員への助言指導をし、生徒、教職員及び保護者から厚く信頼されている。献身的な医療活動に専念され、地域住民はもとより、医師会関係者間からも敬愛されている。

【学校歯科医】

○小川 和則（おがわ かずのり）

氏は、昭和 51 年からの 51 年にわたり学校歯科医を務め、児童生徒のう歯の早期治療の徹底、歯と口の健康増進、健康管理の高揚により、生徒の口腔衛生の普及と向上に力を注いだ。地域の歯と口の衛生週間には、歯科保健図画・ポスターコンクールを開催し、歯科保健の重要性と認識を深める活動の展開に尽力した。

○小山 清（こやま きよし）

氏は、昭和 57 年からの 45 年にわたり学校歯科医を務め、児童生徒の口腔衛生の向上を図るため、DVD を活用し、う蝕予防の啓発、口腔衛生の向上に力を注いだ。地域での口腔衛生向上のため、地域の小中学校を対象に歯科保健図画・ポスターコンクールなどを行い、歯科保健と学校保健の推進に尽力している。

【学校薬剤師】

○田中 順子（たなか じゅんこ）

氏は、平成 5 年からの 34 年にわたり学校薬剤師を務め、学校環境衛生の維持管理や指導を行い、児童が安全かつ快適に学べる環境の確保に大きく寄与した。専門的知見を活かし医薬品の適正使用教育にも熱心に取り組み、教育現場からの信頼も厚い。三重県覚せい剤等乱用防止推進員を委嘱され、現在に至るまで地域における薬物乱用防止啓発活動を行っている。

○堀内 諭（ほりうち さとし）

氏は、平成 2 年からの 37 年にわたり学校薬剤師を務め、飲料水、プール水の水質、照度検査を的確に行い、衛生的で安全な環境づくりに努めている。教室内の空気中の化学物質の検査及び指導に取り組み、学校施設設備の環境衛生向上にも尽力した。伊賀薬剤師会での副支部長や監事を歴任し、地域の保健医療体制の充実に寄与した。